

環境基本計画達成目標進捗調査票

現計画策定当時の目標値/実績値

1. 環境学習社会づくり

達成目標	指標	単位	担当課		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値の達成または未達成理由	改善策および今後の課題
市域において環境学習の機会が増える！	環境学習および活動の企画・実施サポート件数	件	くさつエコスタイルプラザ	目標値				(136)			140			150	市内の環境に関する情報発信に努めるとともに、環境活動に取り組む団体等への活動支援や登録団体による団体活動室の利用増加等ができた。 昨年度からの主な増加理由 ホームページ:18件 貸館件数:13件 団体活動室利用件数:20件	今後も市民などが環境に関心をもち、様々な環境学習が行えるよう、市ホームページやイベント等で環境学習情報を発信し、講師派遣や貸出教材の内容を充実させ、市民等が環境学習等に参加して学んだことを日々の生活等に生かせるよう取り組んでいく。 また、環境学習の充実を図るため、くさつエコスタイルプラザの運営事業等の一部をNPO等が担えるよう推進する。
				実績値				136	128	107	97	115	171			
環境学習に参画する市民が増える！	こども環境会議参加団体数	団体	くさつエコスタイルプラザ	目標値		61		(50)			57			65	令和元年度は、会場を市役所からクリーンセンターに変更することを契機として、広く周知や参加を呼びかけたこともあり、参加団体の増加につながった。	今後も交流やつながりが深まるよう実行委員会において、内容の充実を図るとともに、参加する事業者や団体等に呼びかけを行っていく。
				実績値	56	60	60	50	61	53	57	55	64			

現計画策定当時の目標値/実績値

2. 低炭素社会への転換

達成目標	指標	単位	担当課		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値の達成または未達成理由	改善策および今後の課題
地球温暖化対策に関する市民活動が活発である！	地球温暖化対策に取り組む市民の割合	%	くさつエコスタイルプラザ	目標値		61.0		(37.2)			56.0			75.0	アンケートで「そう思う ややそう思う」と答えた市民の割合が34.3%である一方で、「どちらとも言えない」と答えた市民の割合が43.5%もあり、地球温暖化対策に対する理解や認識が十分に浸透しておらず、行動につながっていないことが考えられる。	環境に関する情報発信や環境に関心を深めるイベント、啓発活動を行うとともに、市民が日常における環境に配慮した自発的な行動の実践につなげられる取り組みが必要である。
				実績値	51.0	50.9	36.8	37.2	35.3	33.2	31.2	33.5	34.3			
地球温暖化対策に関する企業活動が活発である！	愛する地球のために約束する協定者数	者	くさつエコスタイルプラザ	目標値		52		(45)			72			100	クリーンセンター周辺の企業や環境に関心のある団体への声掛けを中心に昨年度より若干ではあるが、締結者数を増やせたものの協定者数の大幅な増加には至らなかった。	今日までの温室効果ガスの排出を抑える「緩和策」に加え、事業活動に影響を与える気候変動への「適応策」に取り組んでいただけた事業者等を募り、協定者数の増加に努める。
				実績値	42	45	45	45	45	45	46	46	50			

現計画策定当時の目標値/実績値

3. 資源循環型社会の構築

達成目標	指標	単位	担当課		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	目標値の達成または未達成理由	改善策および今後の課題
家庭からでるごみの量が減る！	1人1日当たりの家庭系ごみ量(資源ごみ除く)	g/人・日	資源循環推進課	目標値		436.9		(438.9)			432.7			427	新クリーンセンターが稼働したことによる利便性の向上により、クリーンセンターへの市民の直接持ち込み量(特に粗大ごみ・破砕ごみ類)が増加したことによるものである。	クリーンセンターへの市民の直接持ち込み量については、平成30年度の施設更新以来増加しているため、市民の利便性を担保しながら、大量搬入者への現地確認など、事業系ごみの混入が無いよう引き続き注視する。
				実績値	456.0	445.0	443.0	438.9	434.9	426.8	427.1	439.2	451.4			
事業所からでるごみの量が減る！	1人1日当たりの事業系ごみ量	g/人・日	資源循環推進課	目標値		337.5		(295.6)			291.2			282	事業所訪問により指導の成果が出ていると考えられる。	計画目標値は達成しているものの前年度の県平均(225g)よりも多い状況であるため、さらなる減量を進める。
				実績値	313.0	308.0	311.0	295.6	283.0	277.9	280.7	283.4	274.7			

環境基本計画達成目標進捗調査票

4. 自然とともに生活する環境づくり

現計画策定当時の目標値/実績値

達成目標	指標	単位	担当課	現計画策定当時の目標値/実績値											目標値の達成または未達成理由	改善策および今後の課題
					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2		
多種多様な生物が生息する空間が増える！	自然環境保全地区	地区	環境政策課	目標値		17	→	(16)	→	→	17	→	→	18	候補地の大宮若松神社へ、新規指定に向けて働きかけと手続きを進め、平成31年4月1日付で指定をした。	新規指定を目標に、環境アドバイザー制度等を利用して働きかけと手続きを進め、平成31年4月1日付で指定をした。
				実績値	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16		
市内農業・農業者と交流を持つ市民が増える！	農業体験に参加した人の数	人【延べ】	農林水産課	目標値		1,940	→	(1,807)	→	→	1,850	→	→	2,000	目標未達成の主な要因として、「たんぼのこ体験事業」において南笠東小学校の参加児童数がH30以降合計272名減少したこと、JAが運営する貸し農園の入園者数がR1に78名減少したことが理由として挙げられる。	「たんぼのこ体験事業」については、児童数の増減により体験者数が増えるが、より多くの児童が農業体験できるように、引き続き小学校へ支援をしていく。貸し農園については市民への周知と参加促進を図っていく。
				実績値	1,782	1,776	1,727	1,807	1,805	1,768	1,885	1,681	1,686			

5. 環境汚染・公害への適切な対策

現計画策定当時の目標値/実績値

達成目標	指標	単位	担当課	現計画策定当時の目標値/実績値											目標値の達成または未達成理由	改善策および今後の課題
					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2		
環境基準が常に達成されている！	環境管理基準(BOD)の達成状況	達成回数 / 測定回数	環境政策課	目標値		24/24	→	(23/24)	→	→	24/24	→	→	24/24	狼川で目標値を超過したことが数回あったため、狼川流域の事業所の排水調査を実施したが、検査結果に排水基準を超過するような問題はなく、原因の特定はできなかった。	冬場に環境管理基準を超過している傾向があったことから、河川調査と並行して、環境負荷が高いと思われる事業所の排水調査を実施するとともに、排水管理状況を確認するために立入を行い、河川の水質の改善に向けて協力を求めている。
				実績値	21/24	20/24	24/24	23/24	24/24	22/24	23/24	19/24	17/24			
市内の水洗化が向上する！	水洗化率(処理区域内水洗化人口/処理区域内人口)	%	上下水道施設課	目標値		95.0	→	(96.1)	→	→	96.1	→	→	96.0	下水道整備の概成により、宅地開発がさらに進み、新築、改築物件については、全数の下水道接続が実現されているため。	既存建築物での下水道への接続切替は進まない。集合住宅等の耐用年数が長く建て替えに不向きな建築物の排水設備の下水道切替について、料金制度等と連動しながら、環境負荷低減にかかるインセンティブの制度化を図る等の新たな接続促進対策が必要。
				実績値	95.0	95.1	95.2	96.1	96.6	96.7	97.0	97.8	97.9			

6. うるおい豊かな環境づくり

現計画策定当時の目標値/実績値

達成目標	指標	単位	担当課	現計画策定当時の目標値/実績値											目標値の達成または未達成理由	改善策および今後の課題
					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2		
市民が利用できる公園・緑地が増える！	公園・緑地面積	ha	公園緑地課	目標値		64.7	→	(75.9)	→	→	85.0	→	→	95.0	公園・緑地の面積は、年々増加傾向にあるが、目標達成には至らなかった。未達成理由としては、野路公園整備事業の遅れ等が要因として考えられる。なお、市民1人あたりの面積としては、「第2次草津市みどりの基本計画」の目標値を達成することができた。	令和2年度中に「第3次草津市みどりの基本計画」を策定する予定をしており、改めて市民ニーズ等を踏まえたうえで、関連する指標を設定する予定である。
				実績値	67.4	67.7	68.2	75.9	79.1	88.6	88.9	90.9	91.3			
誰もが快適で心地よいと感じる場所が増える！	市内および居住地周辺の景観に好感が持てると感じる市民の割合	%	都市計画課	目標値		31.0	→	(32.6)	→	→	38.0	→	→	45.0	重点地区の指定による歴史的まちなみ景観形成や、大津市との景観連携施策(湖岸の視点場啓発や東海道統一案内看板設置他)などの眺望景観や歴史景観の保全・活用への取り組みが評価されたと考えられる。	重点地区の無電柱化実施に向けた検討を進めるとともに、湖岸の視点場のPRや東海道統一案内看板の普及に向けて市民等の意見を聴きながら、大津市と草津市での両市景観基本計画の作成、各市景観計画への反映など進めていく必要がある。
				実績値	33.4	26.3	32.1	32.6	32.3	33.7	32.5	36.0	36.9			